

令和3年度 事業計画

1. 令和3年度事業方針

青果物を取り巻く環境は、近年の相次ぐ異常気象等による生産性の低下、生産現場の労働力不足、運送・資材等のコスト増や生産者の高齢化に伴う生産基盤の縮小など厳しい状況が続いている。

一方、国内人口の減少により国内マーケットが縮小する中、生活様式や食の多様化に伴う外食・中食などの加工業務用需要に対する的確な対応が求められている。

このような中で、令和2年に発生を見た新型コロナウイルスの感染状況に即した生活様式の変化にも対応しながら、JAグループ石川の最重点実施事項でもある「園芸作物等の生産拡大」のもと、安定的な野菜の生産出荷体制を確立し、消費者への青果物の安定供給と生産農家の経営安定に資するため、価格対策事業への加入促進を進めるとともに、関係機関・関係団体と連携し次の事業を行う。

- (1) 積極的に事業への加入を促進し、青果物の生産安定と農家の経営安定に努める。
- (2) 価格の低落があった場合に、速やかに交付金を交付し再生産に資する。
- (3) 収入保険制度の導入に伴う事務手続きの変更に対応し、且つ、価格安定事業を円滑に行うため制度説明会や研修会等を開催する。
- (4) 予約数量の増減による返戻金や負担金、並びに前年度の交付金に係る資金の補充を速やかに行う。

準備金の内訳

単価：円

業務区分	前年度末準備金 (A)	本年度負担金の内訳			本年度準備金 (A + B)
		予約増減額等	補填金補充額	計 (B)	
一般業務	50,772,255	81,570	503,925	585,495	51,357,750
特定業務	199,018,789	△ 21,765,450	3,101,359	△ 18,664,091	180,354,698
計	249,791,044	△ 21,683,880	3,605,284	△ 18,078,596	231,712,448